

2025年12月18日

報道関係各位

カルチュア・エクスペリエンス株式会社

TSUTAYA 2025年 書籍・コミック販売年間ランキングを発表！

—総合1位は『大ピンチずかん 3』、映画化でも話題の『国宝』が文庫の首位—

カルチュア・エクスペリエンス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鎌浦慎一郎、以下「CX」）は、TSUTAYA利用者のデータに基づき、2025年の書籍・コミックの販売年間ランキングを発表いたします。（詳細なランキングについては、サイト内に公開しております。）



書籍総合ランキング：http://tsutaya.jp/2025ranking_book/

総合1位に輝いたのは、進化を続ける絵本シリーズ『大ピンチずかん3』。3作目となる今作は、子どもを襲うさまざまなピンチが、大ピンチレベルの大きさと初登場となる「うっかりメーター」で表されています。また、「ポケモン」の生態に注目したまったく新しいポケモン図鑑『ポケモン生態図鑑』が2位にランクインし、児童書2作品が上位を飾りました。さらに、2025年の本屋大賞受賞作『カフネ』が第3位となったほか、ビジネス書のロングセラー含め、長く人気を集めている良書が多数ランクインしました。



順位	タイトル	著者	出版社
1	大ピンチずかん 3	鈴木のりたけ	小学館
2	ポケモン生態図鑑	ポケモン	小学館
3	カフネ	阿部暁子	講談社
4	パンどろぼうとスイーツおうじ	柴田ケイコ	KADOKAWA
5	【改訂版】本当の自由を手に入れる お金の大学	両@リベ大学長	朝日新聞出版

文庫総合ランキング：http://tsutaya.jp/2025ranking_bunko/

第1位は日本文学の伝統に脈々と流れる芸道小説の金字塔『国宝』です。吉沢亮主演で映画化され、22年ぶりに邦画実写の歴代興行収入ランキング第1位を達成したことも話題となりました。第2位には、2024年の本屋大賞受賞作であり、新潮社主催新人賞で史上初の三冠にも輝いた宮島未奈のデビュー作『成瀬は天下を取りにいく』がランクイン。今年を彩った話題作が上位を占める結果となりました。



順位	タイトル	著者	出版社
1	国宝（上）青春篇、（下）花道篇	吉田修一	朝日新聞出版
2	成瀬は天下を取りにいく	宮島未奈	新潮社
3	一次元の挿し木	松下龍之介	宝島社
4	マスカレード・ゲーム	東野圭吾	集英社
5	青い壺	有吉佐和子	文藝春秋

コミックランキング：http://tsutaya.jp/2025ranking_comic/

上位には、昨年に引き続き『ONE PIECE』『SPY×FAMILY』の人気作がランクイン。また、今年連続2クールでアニメ化され、2026年にはアニメ3期と劇場版の公開も決定している『薬屋のひとりごと』が第3位となりました。さらに、第4位の『葬送のフリーレン』は1月からアニメ2期が放送、第5位の『キングダム』は2026年夏に劇場版第5弾の公開を控えています。今年の顔となる話題作や今後も要チェックな人気作が並びました。



順位	タイトル	著者	出版社
1	ONE PIECE	尾田栄一郎	集英社
2	SPY×FAMILY	遠藤達哉	集英社
3	薬屋のひとりごと	ねこクラゲ	スクウェア・エニックス
4	葬送のフリーレン	アベツカサ	小学館
5	キングダム	原泰久	集英社



【年間ランキング概要】

- 集計期間：2025年1月1日～2025年11月30日
- 調査出典元：TSUTAYA 調べ
- 発表内容：2025年 年間ランキング

【ランキング転載、報道におけるお願い】

- データ解禁日：2025年12月18日 午前10時
- 全てのランキングデータ：テレビ・新聞・雑誌等での転載は無償で可能です。なお、ご利用される場合は、「TSUTAYA 2025年間ランキング」「TSUTAYA 調べ」「tsutaya.tsite.jp」を必ずご記載ください。
- インターネット媒体等で利用：クレジットは「TSUTAYA 2025年間ランキング」「TSUTAYA 調べ」「tsutaya.tsite.jp」とご記載頂いた上で、http://tsutaya.jp/2025ranking_book/表記を行ってください。

本件に関するお問い合わせ：

カルチュア・エクスペリエンス株式会社
広報室
TEL：03-6774-7814／MAIL：cx_press@cl-ex.co.jp